

## 平成30年度 総合計画進行管理対象主要事業の進捗状況について (10月末現在)

### I 「子育て・教育の未来都市」の実現に向けて(子育て・教育・学習 分野)

No	項 目 ○進行管理対象内容 (所管課)	●平成30年度の主な事業内容 ⇒平成30年度事業内容の達成のための取組(10月末現在)
1	<p>結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援</p> <p>●結婚・妊娠・出産の希望をかなえる支援</p> <p>●教育・保育施設等の供給体制の確保</p> <p>●子どもの貧困対策</p> <p>(子ども未来課) (保育課)</p>	<p>●結婚、妊娠・出産の希望をかなえる支援</p> <p>◆結婚観・家族観のより効果的な意識啓発</p> <p>⇒ 中学生向け意識啓発DVDの作成</p> <p>4月～ コンセプトの検討</p> <p>専門職からの意見聴取</p> <p>制作内容や作成手法など仕様の精査</p> <p>◆産婦健康診査受診率の向上</p> <p>◆県や関係機関と連携した、産後ケア事業等の利用しやすい環境づくり</p> <p>⇒ 産婦健康診査に係る周知啓発の強化、産後ケア事業実施医療機関の拡大に向けた調整</p> <p>6月 宇都宮市産婦人科医会への事業説明 実施の意向を示した医療機関との調整</p> <p>7月 広報紙による周知</p> <p>10月 第1回産後ケア事業等専門員会議開催 ミヤラジによる周知</p> <p>⇒ 産後サポート事業への心理職の導入</p> <p>7月 栃木県臨床心理士会への事業説明</p> <p>10月 第1回産後ケア事業等専門員会議開催 臨床心理士による産後サポート事業の開始</p> <hr/> <p>●教育・保育施設等の供給体制の確保</p> <p>◆教育・保育施設等の着実な整備</p> <p>⇒ 事業者として決定している教育・保育施設等の施設整備</p> <p>～10月 5施設 86名分の整備(3号認定子ども)</p> <p>⇒ 教育・保育施設等の施設整備の事業者選定</p> <p>5～8月 保育所増改築3施設</p> <p>◆保育士等の確保・育成</p> <p>⇒ 保育士等の確保・育成に係る取組の実施</p> <p>6月 潜在保育士掘り起しチラシ自治会回覧</p> <p>7月 ショッピングモールにおける求人情報の提供など保育士確保PR【相談件数：13件】 保育のお仕事就職フェア開催【参加者：103名】</p> <p>8月 高校生等を対象に、市内保育施設での保育体験会の実施 【私立保育所等17施設、参加者58名】</p> <p>10月 宮っこフェスタにおいて保育士確保に関するブースの出展 【来場者101名、相談者11名】 【保育士・保育所支援センターを通じた就職者43名(市内就職者20名)、 相談件数1,836件(10月末現在)】</p> <hr/> <p>●子どもの貧困対策</p> <p>◆貧困等の更なる把握のための実態調査の実施</p> <p>◆調査結果を踏まえた効果的な施策等の検討</p> <p>⇒ アンケート調査及び意見交換の実施</p> <p>8月～ アンケート調査実施</p> <p>9月～ アンケート調査結果の分析・検証</p> <p>10月～ 事業者等との意見交換</p>

2	<p><b>教育環境の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●英語教育の強化</li> <li>●宇都宮学の推進</li> <li>●ICT活用授業の推進</li> <li>●学校施設の計画的な整備・更新</li> </ul> <p>(学校教育課) (教育センター) (学校管理課) (教育企画課)</p>	<p>●英語教育の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆教員の指導力の向上に向けた研修の充実</li> <li>⇒ 教育センターにおける研修会の開催や校内研修へのALTの派遣による支援等</li> <li>4月～ 小学校教員対象の研修会の実施【3回, 計83人参加】</li> <li>5月～ 小中学校相互乗り入れ英語授業の実施</li> <li>7月 小学校校内研修へのALTの派遣【7小学校】</li> <li>8月 中学校英語教員対象の宿泊研修の実施【21名参加】</li> <li>◆ALTを活用した授業外の取組による児童生徒の英語力強化</li> <li>⇒ イングリッシュキャンプや放課後の英会話教室の実施等</li> <li>4月 ALTの各小中学校への配置【46人】</li> <li>7月 イングリッシュキャンプの実施【5・6年児童51人参加】</li> </ul> <hr/> <p>●宇都宮学の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「宇都宮学」の創設・実施に向けた効果的な指導計画等の検討</li> <li>⇒ 先進自治体の調査研究等を実施</li> <li>4月～ 先進自治体の情報収集</li> <li>9月～ 校長会, 小学校教育研究会社会科部会等から意見聴取</li> <li>◆「宇都宮学」実施のための郷土資料集の内容・全体構成等の検討</li> <li>⇒ 郷土資料集「宇都宮学」編集委員会を組織し検討</li> <li>10月 郷土資料集「宇都宮学」編集委員会の開催(委員:教職員14名)</li> </ul> <hr/> <p>●ICT活用授業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆教職員及び児童のプログラミング教育への理解促進</li> <li>⇒ 研修会や体験教室によるプログラミング教育への理解促進</li> <li>5月～ プログラミング教育推進に係る教職員研修の実施【3回 167人参加】</li> <li>9月 小学生プログラミング体験教室の開催【小学校6年児童 60人参加】</li> <li>◆平成32年度のプログラミング教育の円滑な導入に向けた指導計画等の検討</li> <li>⇒ プログラミング教育に係る指導計画等の作成</li> <li>10月～ プログラミング教育研究チームによるプロジェクト会議の開催</li> <li>◆ICT機器(タブレット型PC)の多様な活用の促進</li> <li>⇒ タブレット型PCの活用を促進させるための方策の実施</li> <li>4月～ タブレット型PC活用促進のための本市教職員向けWEBサイトの充実及び校内研修の実施</li> <li>◆教職員のICT活用指導力の向上</li> <li>⇒ 研修会や学校訪問による学校支援の実施</li> <li>5月～ ICT機器の活用に係る教職員研修会の実施</li> <li>7月～ 学校訪問等による教職員へのICT活用支援</li> </ul> <hr/> <p>●学校施設の計画的な整備・更新</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆適切な進捗管理による新設小学校の整備</li> <li>⇒ 着実な工事等の実施, 開校に向けた準備</li> <li>7月～ 体育館・プール実施設計の実施</li> <li>土地造成工事の実施</li> <li>地域・保護者の代表者等で構成される清原地区開校準備委員会の開催</li> <li>10月～ 校舎新築工事の実施</li> <li>「開校準備だより」の作成・配付</li> <li>◆小中学校トイレの洋式化の推進</li> <li>⇒ 校舎・体育館トイレ改修工事の円滑な実施</li> <li>4月～ 校舎・体育館トイレ改修工事の実施</li> <li>・校舎トイレ:小学校9校, 中学校9校</li> <li>・体育館トイレ:小学校3校</li> <li>◆学校施設の老朽化対策の推進</li> <li>⇒ 体育施設改築工事の実施, 学校施設の長寿命化計画の策定に向けた対応</li> <li>6月～ 御幸小既存体育館・プール解体工事の実施</li> <li>7月～ コンクリートコア抜き調査の実施(20校)</li> <li>10月～ 御幸小体育館・プール改築工事の実施</li> </ul>
---	--	---

3	<p>宮っ子ステーション事業の充実 (生涯学習課)</p>	<p>◆子どもの家の施設整備や指導員の確保 ⇒ 子どもの家の施設整備 6月 平成31年度利用希望調査実施 9月 豊郷北, 築瀬, 瑞穂台, 横川西小子どもの家独立棟整備着手 ⇒ 指導員の確保 4月～ 民間広告媒体を活用した指導員募集開始【実施箇所数10校 9人採用】 ◆子どもの家等事業の運営体制等の見直し・検討 ⇒ 運営体制等の検討 4月 運営に関するアンケート調査実施(運営委員等) 6月～ 子どもの家等事業に係るあり方に関する懇談会開催(6月, 9月) 子どもの家連合会ブロック会議において意見交換 7月 子どもの家等利用者に対するアンケート調査実施 8月 子どもの家連合会役員会において意見交換</p>
4	<p>スポーツ施設の整備充実 ●北西部地域への体育施設整備推進 (スポーツ振興課)</p>	<p>●北西部地域への体育施設整備推進 ◆スポーツニーズを踏まえた施設の具体的な導入機能の検討 ◆客観的な評価による建設候補地の選定に向けた検討 ⇒ 「北西部地域体育施設整備基本計画策定に向けた基礎調査」による施設の導入機能及び建設候補地の選定に向けた検討 4月 「北西部地域体育施設整備基本方針」策定に係る北西部4地区への報告 10月 「北西部地域体育施設整備基本計画策定に向けた基礎調査業務」の委託</p>

II 「健康・福祉の未来都市」の実現に向けて（健康・福祉・医療 分野）

No	項目 ○進行管理対象内容 (所管課)	●平成30年度の主な事業内容 ⇒平成30年度事業内容の達成のための取組（10月末現在）
5	<p>健康づくりの推進</p> <p>●健康ポイント事業の実施</p> <p>●地域・職域連携による健康づくりの推進</p> <p>(健康増進課)</p>	<p>●健康ポイント事業の実施</p> <p>◆市民の積極的な参加促進</p> <p>◆効果的な事業実施のための企業等と連携した事業周知や協賛企業の確保</p> <p>⇒ 市民や企業の積極的な参加を促進する取組の実施</p> <p>4月 市ホームページ、市広報紙等を活用した事業周知 プロスポーツ等と連携した事業周知</p> <p>5月 のぼり旗やテレビ放送を活用した事業周知 協賛企業確保に向けた企業訪問開始 フェスタ my 宇都宮等のイベントでの事業周知</p> <p>6月 バス停留所モニター等を活用した事業周知</p> <p>7月 国保だより等を活用した事業周知</p> <p>8月 ラジオ放送を活用した事業周知</p> <p>10月 食育フェアやウォーキングフェスタと連携した事業周知 健康ポイントアプリにランキング機能等を追加 【参加人数：7,336人（10月31日現在）】</p> <p>●地域・職域連携による健康づくりの推進</p> <p>◆健康づくりに取り組む事業所の拡大</p> <p>⇒ 事業所における健康づくりを促進する取組の実施</p> <p>5月～ 地域・職域連携推進協議会の開催（1回） 事業所に対する健康情報の提供の開始（3回）</p> <p>6月 専門職を職場に派遣した健康講座の開始（28事業所）</p> <p>7月 清原工業団地労働安全研修会にて、働く世代の健康づくり講話及び健康運動指導士を派遣した健康講座の実施</p> <p>8月 「健康うつつのみや21」中間評価の結果や具体的な取組例を盛り込んだリーフレットの作成・配布【協議会構成団体等へ 7,000部配布】</p> <p>10月 健康づくり事業者表彰受賞者の決定（31社）</p>
6	<p>地域包括ケアシステムの深化・推進</p> <p>●地域療養支援体制の推進</p> <p>●高齢者の日常生活支援の充実</p> <p>●社会福祉施設等の整備促進</p> <p>(高齢福祉課) (保健福祉総務課)</p>	<p>●地域療養支援体制の推進</p> <p>◆医療・介護連携の強化等に向けた地域包括ケア推進会議の設置及び円滑な運営</p> <p>⇒ 医療・介護連携や認知症対策・生活支援に係る検討、医療・介護従事者向け研修の企画・実施</p> <p>5月～ 推進会議及び各検討部会の設置</p> <p>7月～ 従事者向けスキルアップ研修の実施</p> <p>◆医療・介護連携支援ステーション等の設置・稼働</p> <p>⇒ 医療・介護従事者の緊密な連携強化に向けた相談支援、連携会議等の実施</p> <p>4月 市内5ブロック（4か所の公的医療機関）に「医療・介護連携支援ステーション」を設置 各ステーション間の連携を支援する「医療・介護連携支援センター」を市医師会に設置</p> <p>5月～ 各ステーションにおける、ブロック内の地域包括支援センター間の情報共有を図るための「ブロック連携会議」、従事者間の顔の見える関係構築に向けた「ネットワーク研修」の実施 センターにおける「ステーション連絡会議」の実施</p> <p>◆在宅医療・介護に携わる従事者の確保</p> <p>⇒ 新規開設事業所を対象とした「訪問看護ステーション設置促進補助金」の実施</p> <p>4月～ 補助金制度周知に向けた県看護協会等に対する事業説明 【補助金申請受理1件（10月末現在）】</p> <p>●高齢者の日常生活支援の充実</p> <p>◆介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）のサービス提供体制の確保（サービスB実施主体の開拓）</p> <p>⇒ NPOや各種団体に対する事業説明や意見交換の実施</p> <p>4月～ サービスBへの参加促進に向けた事業説明や意見交換の実施</p> <p>7月 サービスB補助制度に係る手引きの作成・配付 【サービスB提供団体登録 4団体（10月末現在）】</p> <p>◆生活支援体制整備事業の推進（第2層協議体の設置促進、生活支援コーディネーターの配置）</p> <p>⇒ 各種団体への事業説明や、地域における勉強会の開催支援の実施</p> <p>4月～ 第2層協議体の設置促進に向けた各種団体への事業説明等 各地区において、第2層協議体設置に向けた勉強会を開催 第2層協議体を設置した地区においては、取組を進めながら生活支援コーディネーター適</p>

任者を選定

10月 生活支援体制の充実（第2層協議体の設置促進）に向けた市民公開講座の実施  
【193人参加】

【第2層協議体設置（10月末現在）合計9地区】

◆認知症初期集中支援チームの設置・稼働

⇒ 認知症初期集中支援チームの円滑な稼働に向けたチーム員研修等の実施  
5月 認知症対策部会において、認知症初期集中支援チームに係る意見を聴取

7月 国主催の認知症初期集中支援チーム員研修への参加

◆基幹相談支援センターの設置・稼働

⇒ 地域包括支援センター間の総合調整や医療・介護連携支援ステーション等との連携による後方支援の実施

4月～ 高齢福祉課内に「基幹相談支援センター」を設置

地域包括支援センターが実施する「地域ケア個別会議」への開催支援

5月～ 医療・介護連携支援ステーションが実施する「ブロック連携会議」、「ネットワーク研修」の調整・助言

●社会福祉施設等の整備促進

◆高齢者施設の着実な整備（ネットワーク型コンパクトシティの考え方を踏まえた施設整備等）

⇒ 広域型特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、（看護）小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の整備

6月～ 整備事業者の募集

7月～ 整備事業者の選定

8月 広域型特別養護老人ホーム整備事業者の決定

8月～ 再公募に向けた事業者ヒアリング等の実施

Ⅲ 「安全・安心の未来都市」の実現に向けて（安心・協働・共生 分野）

No	項 目 ○進行管理対象内容 (所管課)	●平成30年度の主な事業内容 ⇒平成30年度事業内容の達成のための取組（10月末現在）
7	<p>総合的な治水・雨水対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●田川・姿川ハザードマップの改訂・周知</li> <li>●溢水等対策事業の推進</li> <li>●道路排水施設整備事業の推進</li> <li>●公共下水道（雨水幹線）の整備</li> </ul> <p>(河川課) (道路保全課) (下水道建設課)</p>	<p>●田川・姿川ハザードマップの改訂・周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆県の洪水浸水想定区域の見直しに伴うハザードマップの市民等への周知徹底</li> </ul> <p>⇒ 県が公表した想定区域（洪水浸水想定区域，浸水継続時間，家屋倒壊等氾濫想定区域）の自主防災会への説明</p> <p>7月 自主防災会連絡会議における新たな洪水浸水想定区域の説明 8月 自主防災会役員・リーダー研修会における新たな洪水浸水想定区域の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆洪水浸水想定区域内の要配慮者が利用する施設への周知徹底</li> </ul> <p>⇒ 新たな洪水浸水想定区域内の要配慮者施設に対する県が公表した想定区域（洪水浸水想定区域，浸水継続時間，家屋倒壊等氾濫想定区域）の説明</p> <p>7～10月 要配慮者施設への避難確保計画作成説明会における新たな洪水浸水想定区域の説明（保育所，医療機関，介護施設等）</p> <hr/> <p>●溢水等対策事業の推進（河川）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆奈坪川整備の着実な推進</li> </ul> <p>⇒ 本川改修による奈坪川整備の実施</p> <p>【駅東工区】</p> <p>9月～ 白楊高校西側の遊歩道復旧工事開始 10月 トンネル流入水路工事完了 除塵機設置工事完了 トンネル河川供用開始</p> <p>【東町工区】</p> <p>7月～ 奥州街道上流（今泉新町地内）の護岸改修工事開始</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆新川江曾島調節池整備の推進</li> </ul> <p>⇒ 用地取得，新川江曾島調節池整備の実施</p> <p>8月 調節池の一部用地取得 9月～ 調節池接続工事開始</p> <hr/> <p>●道路排水施設整備事業（道路）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆周辺住民や関係機関への理解促進による円滑な工事の推進</li> </ul> <p>⇒ 排水管整備工事の実施</p> <p>【光ヶ丘団地】</p> <p>5月 下流部の排水管整備工事完了 8月～ 中流部の排水管整備工事の設計開始</p> <p>⇒ 道路冠水対策の検討</p> <p>【兵庫塚2丁目地区】</p> <p>6月 道路冠水原因の調査開始 7月～ 現地調査及び既存排水施設の流下能力の確認 9月 道路冠水軽減に向けた対応策の検討 10月 道路冠水原因の調査完了 排水経路の一部変更などの対応方針の決定</p> <hr/> <p>●公共下水道（雨水幹線）の整備（下水道）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆河川・道路事業関係機関との連携や周辺住民の理解促進</li> </ul> <p>⇒ 奈坪川1号幹線の整備</p> <p>4月～ 工事継続 ⇒ 中丸川1号幹線の整備 7月 工事完了 ⇒ 新川9号幹線の整備 7月 工事完了 ⇒ 越戸川6号幹線の整備（平出工業団地関連）</p> <p>6月 道路管理者・交通管理者協議 占有工作物協議（東京ガス，東電，NTT） 10月 地元への内容説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆最新の浸水被害状況の把握，分析・検証に基づく効果的な対策の検討</li> </ul> <p>⇒ 雨水整備計画改定後期計画の策定 ～10月 検討委員会の開催（2回） 重点排水区の見直しなど検討</p>

8	<p><b>市民協働の推進</b>  <b>●まちづくり活動応援事業の構築</b>  (みんなでまちづくり課)</p>	<p>●まちづくり活動応援事業の構築  ◆平成31年度の本格運用に向けた分かりやすく参加しやすい事業の構築  ◆地域活動団体等に対するまちづくり活動応援事業の理解促進  ⇒ 活動団体等の事業への理解促進や意見反映のため、地域まちづくり組織やNPO、企業などへの事業説明及び意見交換の実施  4月～ 自治会連合会及び地域まちづくり推進協議会への事業説明及び意見交換の実施(50回開催)  7月～ 企業・NPOへの事業説明及び意見交換の実施(17回開催)  8月～ システム構築業務開始  10月～ 試行運用準備開始</p>
9	<p><b>女性活躍の推進</b>  <b>●女性の就労・居住の促進</b>  <b>●企業等との連携による働きやすい職場環境づくりの推進</b>  (産業政策課)  (住宅課)  (男女共同参画課)</p>	<p>●女性の就労・居住の促進  ◆女性雇用の受け皿となるオフィス企業の立地支援補助金の利用促進に向けた周知  ⇒ オフィス企業立地支援補助金の運用  ⇒ 空きオフィスバンクの開設  4月 オフィス企業立地支援補助金の運用開始  7月 空きオフィスバンクの開設  8月 オフィス企業立地支援補助金の申請受付【実績1件】  空きオフィスバンクの登録【実績5件】  ◆女性をターゲットとした家賃補助の上乗せ制度の活用促進に向けた様々な広報媒体による積極的な周知  ⇒ 女性活躍支援策の推進  4月～ 事業PR実施  7月～ 申請受付開始</p> <hr/> <p>●企業等との連携による働きやすい職場環境づくりの推進  ◆「みやシャイン女性活躍推進協議会」による企業等の実態把握や効果的な取組の検討  ⇒ 「みやシャイン女性活躍推進協議会」の設置・運営  7月 協議会委員の選任  (13名：学識経験者、経済団体、事業者、行政)  7月～ 協議会の開催(2回)  (7月：企業等の実態把握に係る意見交換)  (9月：効果的な取組の検討)</p>

IV 「魅力創造・交流の未来都市」の実現に向けて（魅力・交流・文化 分野）

No	項目 ○進行管理対象内容 (所管課)	●平成30年度の主な事業内容 ⇒平成30年度事業内容の達成のための取組（10月末現在）
10	<p>大谷地域の振興と大谷石の魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●地域資源を活かした持続可能な地域振興の推進</li> <li>●観光地域づくりを支える機能の充実</li> <li>●『日本遺産 大谷石文化』の魅力発信の推進</li> </ul> <p>(都市魅力創造課) (都市計画課) (文化課)</p>	<p>●地域資源を活かした持続可能な地域振興の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆大谷夏いちごの生産量の拡大に向けた企業参入の促進</li> </ul> <p>4月～ 「大谷夏いちご」の生産に新規事業者【1者】参入，既存生産者(2者)の増反【栽培面積：24アールから57アールへ増加】 「大谷夏いちご参入モデル」の作成に向けた検討開始</p> <p>7月 熱供給会社による冷熱エネルギーの供給開始</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域資源を活用した観光関連事業の充実（宿泊・屋外アクティビティの商品化等）</li> </ul> <p>4月～ 観光施設の開発許可基準の緩和【2軒出店（10月末現在）】 大谷石の旧加工場を「石切テラス」として再整備，官民連携による運用開始</p> <p>10月～ 「スタンドアップパドル・サーフィン」など新たな体験型コンテンツの商品化に向けたモニターツアーの実施</p> <hr/> <p>●観光地域づくりを支える機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆大谷地域の観光拠点性の向上 (周遊拠点のあり方や整備手法の整理・検討等)</li> </ul> <p>4月 観光施設の開発許可基準の運用開始</p> <p>6月 周遊拠点機能形成に向けた検討開始</p> <p>7月 「大谷地区立地誘導エリア景観づくりの手引き」の策定・公表</p> <p>10月 「大谷地区景観づくり推進協議会」の設立</p> <hr/> <p>●『日本遺産 大谷石文化』の魅力発信の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「宇都宮市大谷石文化推進協議会」を核とする，官民連携の促進</li> </ul> <p>5月 「日本遺産」認定 大谷の文化的景観選定に向けた調査・検討着手</p> <p>6月 「宇都宮市大谷石文化推進協議会」の設立【関連14団体で組織】</p> <p>7月 構成文化財所有者・管理者との情報交換会【文化財所有者 12名参加】</p> <p>7月～ 日本遺産魅力発信推進事業</p> <p>9月 観光マーケティング調査設計（来訪者調査，国内WEB調査，インバウンド調査） PR動画作成のためのロケ開始 ガイドのあり方の検討に向けた有識者ヒアリング実施</p> <p>10月 WEB調査の実施【関東圏在住1,000名の観光動向を把握】 HP掲載用の宣伝写真撮影開始 大谷石文化に関する昔の写真募集 千手観音復元CG動画制作に向けた有識者打合せ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆『大谷石文化』についての市民理解の促進と認知度の向上</li> </ul> <p>5月 「大谷石パネル展」の開催 「大谷石文化」横断幕，のぼり旗の掲出 文化財めぐり「大谷」の開催【38人参加】</p> <p>5月～ 市ホームページ・広報紙へ「日本遺産 大谷石文化」掲載</p> <p>9月 「日本遺産サミット in 高岡」へ参加【7,300人来場】</p> <p>10月 「フェスティン大谷」でのPR活動</p>
11	<p>戦略的な観光事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本市ならではの魅力を活かした国内外からの誘客促進</li> <li>●destination キャンペーンの推進</li> </ul> <p>(観光交流課)</p>	<p>●本市ならではの魅力を活かした国内外からの誘客促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆餃子やスポーツなどの観光資源の更なる磨き上げと活用</li> </ul> <p>⇒ 宮島町通りにおける「餃子通り」の整備</p> <p>4月～ 餃子通りオープン（4/27）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 横断幕，フラッグの掲出など</li> </ul> <p>宇都宮ブリッツェンと連携したサイクルツアーの実施 【4/21：16人，6/17：26人】</p> <p>10月 デザインマンホールの設置 焼き色をイメージした路側帯カラー塗装の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆各種イベント等を活用した効果的な情報発信</li> </ul> <p>⇒ 市内外での各種イベントにおける本市観光PR</p> <p>4月 餃子祭り in YOKOHAMAでの観光PR</p> <p>7月 3x3ワールドツアーでの観光PR</p> <p>10月 JAPAN CUPでの観光PR 等</p>

	<p>◆海外プロモーションによる国外からの誘客促進</p> <p>⇒ 台湾をターゲットした観光プロモーションの実施及び外国人観光客の受入体制の整備</p> <p>4月 外国人観光客受入体制整備事業補助金の利用促進</p> <p>10月 外国人向け観光パンフレットの作成及び成田空港等での提供 (観光コンベンション協会)</p> <p>11月～ 現地旅行会社やメディア等への観光情報発信</p> <hr/> <p>●デスティネーションキャンペーンの推進</p> <p>◆誘客促進に向けた様々な主体による魅力的な事業の展開</p> <p>⇒ DC開催期間(4～6月)における官民連携特別企画の実施</p> <p>4月 餃子通りオープン</p> <p>4月 石切テラスの整備</p> <p>5月 SAKÉフェスの開催</p> <p>4～5月 大谷周辺地域4か所を巡る観光周遊バスの運行(4/27～5/12) 【観光客入込数(速報値)約354万人】(前年同期比100.6%) 【宿泊者数(速報値)約42万人】(前年同期比106.3%)</p> <p>◆アフターデスティネーションキャンペーンに向けた取組の推進</p> <p>7月 宇都宮市DC推進委員会及び各部会(周遊, 宿泊, プロモーション)の開催</p> <p>9月～ 「本物の出会い 栃木」観光キャラバン等への参加</p> <p>10月 宇都宮市DC推進委員会及び各部会(周遊, 宿泊, プロモーション)の開催</p>
--	--

V 「産業・環境の未来都市」の実現に向けて（産業・環境 分野）

No	項目 ○進行管理対象内容 (所管課)	●平成30年度の主な事業内容 ⇒平成30年度事業内容の達成のための取組（10月末現在）
12	<p>持続的な産業振興の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●雇用就労の促進</li> <li>●新規開業・新事業創出の促進</li> <li>●産業集積・立地の促進</li> <li>●中小企業振興の推進</li> </ul> <p>(商工振興課) (産業政策課)</p>	<p>●雇用就労の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆若年者・女性の効果的な就職・再就職支援の充実</li> </ul> <p>⇒ 就職マッチング事業の実施</p> <p>6月 第1期生募集 7月～ 第1期生事業実施【参加者数 若年4人、女性3人】 10月 第2期生募集</p> <p>⇒ 高等学校等と企業との人材情報交換会の開催</p> <p>6月～ 第1回参加企業・高校等募集 7月 〃 人材情報交換会開催【33校・37社（市内34社）参加】</p> <p>⇒ 高校生向け将来の市内就職促進事業の開催</p> <p>7月～ 市内企業や大学へ出展協力依頼 8月 出展者向け事前説明会の開催 10月 「じぶん×未来フェア」（学びと仕事の体験教室）宇都宮南高等学校で開催【生徒303名・企業13社・大学3校参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆雇用情勢を捉えた事業者向けセミナーの実施による若者の雇用・定着の促進</li> </ul> <p>⇒ 人材確保・定着促進のための事業所向けセミナーの開催</p> <p>7月 第1回開催（魅力ある職場づくりに役立つ助成金制度の紹介・解説）【28社30名参加】 10月 第2回開催（働き方改革推進セミナー）【56社80名参加】</p> <hr/> <p>●新規開業・新事業創出の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆産学・産産連携などによる新事業・新製品開発の促進</li> </ul> <p>⇒ 新産業創出支援事業補助金の利用促進及び異業種交流会の実施</p> <p>6月 新産業創出支援事業補助金の交付決定（5社に交付決定） 8月 第1回異業種交流会として「農工連携事業創出交流会 in 大谷」を実施【参加者：32者】 8月 第2回異業種交流会として「医療機器関連参入促進セミナー」を実施【参加者：63者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ベンチャー企業等への持続的な成長支援策の構築</li> </ul> <p>⇒ ベンチャー企業等成長支援事業の実施</p> <p>7月～ ベンチャー企業等に向けた募集説明会・交流会の開催【参加者：36者】 9月 成長支援プログラム対象企業の選定【参加25者中、情報通信業等5者を選定】 10月～ 選定した5者を対象に、成長支援プログラムを開始（～2月）</p> <p>⇒ ふるさと納税起業家支援事業の実施</p> <p>5月～ 起業家募集 7月～ 審査、対象事業者の決定【2者】 9月～ 寄付金募集開始</p> <hr/> <p>●産業集積・立地の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆新たな産業集積・立地促進策の検討</li> </ul> <p>⇒ 産業拠点等における土地利用検討調査の実施</p> <p>⇒ 空き工場用地バンクの開設</p> <p>5月～ 産業拠点における土地利用検討調査の開始 7月 空き工場用地バンクの開設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆オフィス企業立地支援補助金の利用促進に向けた周知（再掲）</li> </ul> <p>⇒ オフィス企業立地支援補助金の運用</p> <p>⇒ 空きオフィスバンクの開設</p> <p>4月 オフィス企業立地支援補助金の運用開始 7月 空きオフィスバンクの開設 8月 オフィス企業立地支援補助金の申請受付【実績1件】 空きオフィスバンクの登録【実績5件】</p> <hr/> <p>●中小企業振興の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆中小企業のICT利活用の促進</li> <li>◆関係機関と連携した事業承継の促進</li> </ul> <p>⇒ （仮称）中小企業振興プランの策定</p> <p>6～7月 中小企業実態調査の実施（アンケート、関係団体・企業へのヒアリング） 9月～ 「（仮称）中小企業振興プラン策定懇談会」の設置【委員8人：3回開催】</p> <p>⇒ ICT利活用促進セミナー開催</p> <p>4月～ 毎月1回開催【参加者数累計29名（10月末）】</p>

		<p>⇒ ICT利活用促進補助制度の運用開始  4月～ 制度運用開始【10月末実績：2件】  ⇒ 事業承継セミナー開催  6月 第1回開催【参加者数30名】  10月 第2回開催【参加者数36名】</p>
13	<p>「農業王国うつのみや」の推進  ● 地域農業担い手の確保・育成  ● 農業の生産力の向上  ● 農業の販売力の向上  (農林生産流通課)  (農業企画課)</p>	<p>● 地域農業担い手の確保・育成  ◆ 実情に応じた地域営農の仕組みづくりの促進  ⇒ 集落営農の組織化・法人化に向けた地域会合の開催支援  4月～ 市内4地区において集落営農の検討会開催を支援【計22回】  → 上石那田地区において集落営農法人を設立予定  ◆ 経営移譲希望者の掘り起こし及び作目等に応じた適切な経営継承支援の実施  ⇒ 経営継承のしくみの構築  6月 先進事例等の調査  10月 関係機関との意見交換開催  ◆ 夏秋いちご生産に参入する企業の確保  ⇒ 参入企業の確保  4月～ 企業に対する説明【3社】</p> <hr/> <p>● 農業の生産力の向上  ◆ 露地野菜の生産拡大に取り組む生産者の確保  ⇒ 露地野菜生産拡大のための機械導入補助や説明会の実施  4月～ 園芸用作業機械導入補助の開始  県事業「産地づくりモデル地域育成事業」の基本構想について県や生産者団体と協議  10月 露地野菜の加工業者と生産法人の先進事例視察  ◆ ゆうだい21の生産技術の普及と生産者の確保  ⇒ 生産技術普及のための現地検討会等の実施  7月 現地検討会の実施【生産者12名参加】  8月 栽培講習会の実施【生産者31名参加】  ◆ 新里ねぎの生産振興  ⇒ 作業省力化のための機械開発と効果実証の支援  4月～ 作業機械試作のための生産者ヒアリング、設計・製作を行う企業とのマッチング【8社】  5月 曲がりねぎの他産地（7産地）の状況調査  10月 試作機械の構造と製作のスケジュール等について生産者組合と協議</p> <hr/> <p>● 農業の販売力の向上  ◆ ブランドマークの創設と活用促進  ⇒ ブランドマーク活用に向けた取組  5月 JA等関係機関にヒアリングを実施  ◆ 新たなブランド品目等の流通拡大に向けた体制の検討  ⇒ ブランド推進品目等の流通拡大に向けた取組  4月 マッチング事業による実需者等の調査開始  6月 マッチング事業の成立2件  ・ 夏秋いちごとホテル  ・ 夏秋いちごと和菓子屋  大谷夏いちごのカクテルキャンペーンの実施（～8月）  ◆ 宇都宮産農産物の沖縄、海外販路における生産、流通、販売対策  ⇒ 生産、流通、販売対策に向けた取組  5月 生産者等との販路拡大に向けたミーティングの開催（7・8月）  6月 沖縄・海外への物流等の調査実施（以降随時）  海外（タイ）バイヤー等とのフェア開催に向けた商談  7月 沖縄へ訪問し実需者へのヒアリング実施  8月 海外（タイ）バイヤー等とのフェア開催に向けた調整  9月 沖縄への物流構築に向けたテスト輸送の実施</p>

14	<p>廃棄物処理施設の整備推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●新中間処理施設(仮称)新北清掃センターの整備推進</li> <li>●新最終処分場(仮称)第2エコパークの整備推進</li> </ul> <p>(廃棄物処理施設整備室)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新中間処理施設(仮称)新北清掃センターの整備推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆計画的かつ円滑な施設整備の推進</li> </ul> </li> </ul> <p>⇒ 建設工事の実施と市民に対する進捗状況報告</p> <p>4月～ 建設工事(H29年10月～)</p> <p>6月～ 工事進捗状況周知(ホームページ等)</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>●新最終処分場(仮称)第2エコパークの整備推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆計画的かつ円滑な施設整備の推進</li> </ul> </li> </ul> <p>⇒ 建設工事の実施と市民に対する進捗状況報告</p> <p>4月～ 建設工事(H29年11月～)</p> <p>6月～ 工事進捗状況周知(ホームページ等)</p>
----	--	---

VI 「交通の未来都市」の実現に向けて（都市空間・交通 分野）

No	項目 ○進行管理対象内容 (所管課)	●平成30年度の主な事業内容 ⇒平成30年度事業内容の達成のための取組（10月末現在）
15	<p><b>立地適正化計画の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市街化区域における土地利用の適正化の推進</li> <li>●市街化調整区域における土地利用の適正化の推進</li> </ul> <p>(市街地整備課) (都市計画課)</p>	<p>●市街化区域における土地利用の適正化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市民理解の促進</li> <li>4月～ 広報紙・ホームページ等による周知活動の展開</li> <li>10月～ 交通・福祉部門と連携した「ネットワーク型コンパクトシティのまちづくり」に関する地区別説明会【連合自治会単位、全39地区のうち26地区実施済・参加者数624名】</li> <li>◆居住誘導に係る立地適正化計画の改定</li> <li>5月 都市計画審議会から意見聴取</li> <li>7月 パブリックコメントの実施</li> <li>8月 都市計画審議会からの答申</li> <li>9月 立地適正化計画（最終案）のとりまとめ</li> <li>◆都市機能誘導策の展開</li> <li>4月～ 都市計画制度や支援制度について関係団体等に対する説明【栃木県建築士会など32団体】</li> </ul> <hr/> <p>●市街化調整区域における土地利用の適正化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域コミュニティの維持に向けた市民等理解の促進</li> <li>4月～ 広報紙や出前講座等の実施</li> <li>10月～ 交通・福祉部門と連携した「ネットワーク型コンパクトシティのまちづくり」に関する地区別説明会【連合自治会単位、全39地区のうち26地区実施済・参加者数624名】</li> <li>◆地区計画制度の活用促進</li> <li>4月～ 地元組織の取組支援及び制度活用に向けた相談対応</li> <li>◆都市機能誘導策の展開（再掲）</li> <li>4月～ 都市計画制度や支援制度について関係団体等に対する説明【栃木県建築士会など32団体】</li> </ul>
16	<p><b>中心市街地活性化の推進</b></p> <p>(地域政策室)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆官民一体となった中心市街地活性化に資する効果的な施策事業の推進</li> <li>⇒ 第2期中心市街地活性化基本計画に基づく活性化事業の推進</li> <li>4月～ 各種活性化事業の推進（宇都宮大手地区市街地再開発事業、中心商業地出店等促進事業、若年夫婦・子育て世帯家賃補助、住宅取得支援事業補助など）</li> <li>7月 中心市街地活性化協議会の開催 (計画の進捗状況の報告・評価、新たな計画策定に係る意見聴取)</li> <li>⇒ 街なかの新たな賑わいづくりによる地域創生事業の実施</li> <li>4月～ かまがわ川床桜まつりの開催 オープンカフェ事業、賑わい効果測定事業（大学との共同研究）の継続実施</li> <li>9月～ 宇都宮まちづくり推進機構による中心市街地活性化アドバイザー派遣事業の開始【実績3件】</li> <li>◆新たな「中心市街地活性化基本計画」の策定に向けた検討</li> <li>6月～ 現状分析・課題整理を行う基礎調査の実施及びセンターコアにおける賑わい創出に向けた活性化戦略の検討</li> <li>◆民間主体による低・未利用地の利活用の実現に繋がるモデル事業の検討</li> <li>5月～ 権利者ヒアリングの実施</li> <li>10月 地権者や民間事業者、関係者等を対象としたワークショップの開催</li> </ul>
17	<p><b>J R宇都宮駅西口周辺地区の整備推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●駅前広場計画の検討</li> <li>●周辺まちづくりの推進</li> </ul> <p>(市街地整備課)</p>	<p>●駅前広場計画の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆誰もが使いやすい駅前広場計画の検討及び、整備基本計画策定に向けた関係者との協議・調整</li> <li>⇒ 利用実態を踏まえた交通基盤施設等の検討</li> <li>5月～ 関係機関との意見交換</li> <li>6月～ 駅西口周辺の現状における交通実態を踏まえた交通基盤施設等についての検討</li> </ul> <hr/> <p>●周辺まちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆北地区において、民間活力を活かした、駅前広場と一体的な整備の推進</li> <li>◆J R宇都宮駅駅前地区の再開発事業の推進</li> <li>⇒ 都市再生整備計画作成に向けた検討</li> <li>7月～ 今後の整備に必要な都市再生整備計画に位置付けられる事業の検討</li> <li>⇒ J R宇都宮駅西口地区まちづくり協議会に対する活動支援</li> <li>4月～ 市街地再開発事業の専門知識を有するコンサルタントを、協議会に派遣 協議会役員会（毎月1回程度）、総会（7月）実施</li> </ul>

18	<b>J R 宇都宮駅東口地区整備事業</b> (駅東口整備室)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆優先交渉権者の決定・基本協定等の締結</li> <li>◆交流広場など地区計画等の都市計画の変更に向けた協議・調整</li> <li>5月 事業者からの提案書受付・締切</li> <li>6月 事業者プレゼンテーション (最優秀提案の選定)</li> <li>優先交渉権者の決定 (野村不動産株式会社を代表とする「うつのみやシンフォニー」)</li> <li>7月 審査講評の公表</li> <li>基本協定書の締結</li> <li>7月～ 優先交渉権者におけるホテル運営者等の確定に向けた協議・調整</li> <li>事業契約等の各種契約内容に係る優先交渉権者との協議・調整</li> </ul>
19	<b>快適な住環境の創出</b> <b>●住宅セーフティネット機能の充実</b> (住宅課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●住宅セーフティネット機能の充実</li> <li>◆市営住宅整備事業の着実な推進 (宝木市営住宅団地再生事業)</li> <li>⇒ 基本計画に基づく団地再生事業の推進</li> <li>4月 地域説明会の開催</li> <li>7月 入居者移転説明会の開催</li> <li>8月 住みながら耐震補強工事に係る先進事例調査の実施</li> <li>9月 住みながら耐震補強工事に係る地元民間事業者ヒアリング調査の実施</li> <li>◆民間賃貸借上げ等の検討</li> <li>⇒ 民間活力導入の検討</li> <li>4月～ 民間賃貸住宅借上げに係る先進事例調査の実施</li> <li>6月～8月 民間管理業者等との意見交換会の開催</li> </ul>
20	<b>公共交通ネットワークの充実</b> <b>●バス路線の再編</b> <b>●交通 I C カードの導入</b> (交通政策課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バス路線の再編</li> <li>◆バス事業者などの関係機関等との協議・調整</li> <li>⇒ 駅東側の「地域公共交通再編実施計画 (素案)」の作成に向けた協議・調整</li> <li>4月～ 駅東側の新設バス路線の運行内容の精査</li> <li>6月～ 駅東側の新設バス路線の運行に関するバス事業者との個別協議の実施</li> <li>7月～ 駅東側の新設バス路線の運行に関する地元企業等との意見交換の実施</li> <li>⇒ 駅西側の「将来の公共交通ネットワークイメージ」の具体化に向けた協議・調整</li> <li>4月～ 駅西側の新設バス路線の具体的な運行内容の検討</li> <li>◆行政支援策の検討</li> <li>⇒ バス路線再編の円滑な実施や再編後の路線の維持・存続に資する行政支援策の検討</li> <li>4月～ 新設バス路線の検討と併せた行政支援策の制度内容の検討</li> <li>◆バス利用における運賃負担軽減策の検討</li> <li>⇒ バスの上限運賃制度導入に向けた検討</li> <li>6月～ 上限運賃制度の内容に関するバス事業者との個別協議の実施</li> <li>◆公共交通間の乗り継ぎ利便性の向上</li> <li>⇒ バスと地域内交通の乗り継ぎポイントにおける待合環境の整備</li> <li>5月～ モデル地区におけるバス接近表示機の設置に関するバス事業者との意見交換の実施</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>●交通 I C カードの導入</li> <li>◆地域独自サービスの実現に向けた交通事業者等との協議・調整</li> <li>⇒ 乗り継ぎ割引や上限運賃制度等のサービス内容の検討, 交通事業者等との協議・調整</li> <li>4月～ 地域独自サービスの要件整理</li> <li>交通事業者等との協議・調整</li> <li>⇒ 地域連携 S u i c a の導入に関する検討</li> <li>9月～ 交通事業者等との協議・調整</li> <li>◆乗降環境の整備に向けた関係機関との調整</li> <li>⇒ バスの「中乗り前降り」への移行に向けた乗降部付近の支障物件の除却に向けた調整</li> <li>9月～ 支障物件の除却に向けたバス事業者と道路管理者との協議に関する調整</li> </ul>

<p><b>LRT整備の推進</b></p> <p>(LRT企画課) (LRT整備課) (建設用地室) (都市計画課) (地域政策室)</p>	<p>◆JR宇都宮駅東側のLRT整備の着実な実施 ⇒ LRTの整備</p> <p>4月～ LRTデザイン部会の開催(4月, 7月, 8月, 10月)</p> <p>5月 第17回芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会の開催 (LRT車両外観デザインについて) LRT車両デザインアンケートの実施</p> <p>5月～ 地権者説明会の実施(陽東・清原・峰・平石地区)</p> <p>6月～ LRT整備工事に着手・工事情報の発信 【6月～今泉地区内の中央分離帯撤去工事】 【8月～清原工業団地内の道路工事】 用地測量・物件調査の実施</p> <p>7月 第18回芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会の開催 (LRT車両外観デザインの推奨案について) LRT車両デザインの公表</p> <p>8月～ LRT車両部会の開催(8月, 9月, 10月) 第19回芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会の開催 (LRT車両外観デザインの決定について・LRTの運賃收受方法について)</p> <p>◆LRT沿線の土地利用促進に向けた検討</p> <p>5月 「LRT沿線の土地利用方針」の策定</p> <p>5月～ 本方針を踏まえた停留場周辺等における土地利用実現に向けた検討</p> <p>◆JR宇都宮駅西側LRTの事業化に向けた検討 ⇒ JR宇都宮駅横断ルートの検討及び駅西側の事業内容の具体化に向けた地元商店街や市民との意見交換</p> <p>5月 第17回芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会の開催 (JR宇都宮駅西側のLRT導入に向けた検討状況について)</p> <p>6月 中央ブロックの連合自治会長への説明</p> <p>6月～ LRT駅交差部等基盤整備部会の開催(6月, 8月, 9月)</p> <p>7月 商工会議所・商店街連盟への説明</p> <p>8月 第19回芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会の開催 (LRT駅交差部等基盤整備部会の設置について)</p> <p>9月 「宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会」及び「宇都宮中心商店街活性化委員会(パンパコミッション)」との意見交換会</p> <p>10月 第20回芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会の開催 (LRTのJR宇都宮駅交差区間の駅横断ルートについて)</p> <p>10月～ネットワーク型コンパクトシティ説明会における沿線地区への説明 (東・宝木・西・昭和・桜・中央・築瀬地区)</p> <p>◆LRT事業の進捗に合わせた効果的な情報発信と市民協働の取組の推進 ⇒ 情報発信と市民協働の取組</p> <p>4月～ 広報うつのみやへの記事掲載 本庁舎1階ガラスブースの展示 市ホームページ, LRT専用ホームページの随時更新 交通未来都市うつのみやオープンスクエアの運営 【来場者数116,459人(10月末)】 オープンスクエア公式Facebookの運営 コミュニティFMラジオでの発信 出前講座の実施(随時) 市民応援団 teamNEXTの募集(随時)【実績7,725人(10月末)】</p> <p>5月 LRT車両デザインアンケートの実施</p> <p>7月 LRT車両デザインの公表</p> <p>8月 JR宇都宮駅東口大型看板掲出面の更新 LRT車両デザイン ポスターの配布 LRT車両デザイン ペーパークラフトの配布 富山市へのLRT体験見学会の実施(～11月) 【19地区/全39地区 参加者数 延べ204人(H29.11月～H30.10月末)】</p> <p>9月～ LRT車両デザインPR動画の上映開始</p> <p>10月～LRT車両デザインラッピングバスの運行開始 ネットワーク型コンパクトシティ説明会における事業説明</p>
---	--

22	<p>(仮称)大谷スマートICの整備          ●スマートICの整備          (道路建設課)</p>	<p>●スマートICの整備          ◆関係機関と連携した整備の推進          ⇒ 道路線形の確定          4月～ 関係機関と連携した道路詳細設計の実施          8月 地元説明会の開催          都市計画素案の縦覧          9月 公聴会の開催</p>
----	---	--